

四阿山山行報告書

山 域: 浅間山周辺

コ ー ス: あずまや高原ホテル～菅平牧場～四阿山～菅平牧場～あずまや高原ホテル

日 時: 3月4日(土)

天 候: 晴れ

山 行 T: 3月4日 あずまや高原ホテル 7:30～～四阿山山頂 12:30～あずまや高原ホテル 15:30

メンバー: CL 菊池、SL 石橋、小関、澤田(路)、狩野(記録)、会員外(2名)

【山行報告】

3月4日 2:15 時計のアラーム音で目覚める！寝ぼけてなんでこんな時間に？と思ったが、「そっか！今日は山スキーだ！」。

昨夜、朝起きたら直ぐに出れるように準備を全部済ませていたので、起床後 20 分程度で車に乗れた。CL をピックアップし元会員の I さん宅へ。事前に Google で調べていたが最後の詰めで道を間違えてしまいちょっとだけ時間をロス、次のピックアップは S さん。ほぼ時間通りに到着し最後に I さんをピックアップ。K さん、S さんは各自の車で途中で待ち合わせとなった。

四阿山は去年 2 月に登っているが山スキーでは今回初めてである。

山スキーは昨シーズン、スノボで数回参戦した結果、一緒に行動するにはあまりにも無理があったので、今シーズは 25 年以上ぶりにスキーを始めることにした。

早々に船橋の nice edge に行きスキーセットを揃え初めての山スキーであった。

あずまや高原ホテルに向かって行くと通行止めの看板が、この先は除雪ができていないようだった。ホテルの手前に登山者用の駐車場があるが、すでに駐車場は満車で手前の路肩に駐車をし準備を始めた。今シーズンは 3 回ほどゲレンデスキーで足慣らしをしたが、やはり新品の靴はシックリしない、かなり違和感があるがなんとかスキーを装着した。横を歩いていた I さんの靴を見たら歩くと同時に靴も動いている。通常スキーブーツはがっちり固定されていて普通に歩くことが出来ないのに I さんの靴は踵の部分が動いている。自分のブーツは動かないので I さんに聞いたら「歩きモードになって無いんじゃない？」とか言われてしまった。

自分のブーツの踵を見たらなんか変なレバーが付いている？ちょっと上にずらしたら踵が動くようになった！「おー！こんなものがあるんだ？」と驚きながら歩いていると、今度は足が痛くなってきた。新しい靴でしかもスキーブーツで長時間歩く事に慣れてない状態でどこまで行けるか不安であった。どうも滑るように歩くことが出来ない。CL にも指摘されるが上手くいかない。



四阿山は広々として景色も良く歩きやすいのだが、景色を楽しむ余裕も無くひたすら上を目指すのみになってしまった。

ようやく山頂付近までたどり着いたがここからはスキー板をデポしてスキーブーツにアイゼンを付けて山頂を目指すらしい、足が痛くて限界だし去年山頂は行っているので行かなくてもいいかな？と思ったが、「ここまで来たら山頂行くでしょ、100名山だし！」とか言われていってしまった。

山頂は風も強く寒いので記念写真を撮ったらすぐ下山することとなった。



途中ハスキー犬と猫が写真撮影をしていた。ハスキーは分かるが猫が雪山？でもじっ~として凄く可愛い！うちの猫だったら大泣きするだろうな~とか思いながら痛い足を我慢してスキー板のデポ場所に到着した。あとは滑って下るだけ！とか思っていたが20年以上のブランクはキツイ、やっぱり思うようには滑れない。コースとしては滑りやすそうな良い山だがテクニックが無さすぎる。ほぼボーゲンのまま滑り降りたがボーゲンも結構足に負担がかかり徐々にきつくなってきた。

それでも下りはやっぱり早い、3時間程度であずまや高原ホテルに到着した。他のメンバーは余裕な感じで「楽しかったねー」とか言っていたが自分はかなり苦行であった。車に戻り恐る恐る靴を抜いて足を確認したがマメも痣もできていなかった。よかった、やっと解放された感じがした。

温泉に浸かり足の痛みを癒して帰葉となった。

今回のBCの感想は、とにかく足が痛かった！まずは靴に馴れなくては、と感じました。